

## 中学年分科会レポート

# 綾部市小学校教育研究会 音楽部

綾部市立中筋小学校  
由良 みどり

## 綾部市立小学校 音楽交流会

綾部市では、豊かな人間性を培う心の教育の充実を図ること、音楽を通して児童の音楽を愛好する心情と歓声を育てることを目的として、綾部市全小学校の児童が参加をする音楽交流会を実施している。



## 綾部市立中筋小学校 やまびこ音楽集会

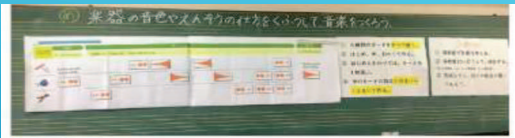


中筋小学校では、文化的な行事として、音楽的な内容についての学習成果を保護者や地域の方に発表している。互いに発表したり鑑賞しあったりすることで、自他のよさを見付け合い、文化的行事に積極的に取り組めるようにしている。

## 第4学年 実践事例 「音楽づくり」

「いろいろな音のひびきを楽しもう」  
～音のとくちょうに注目して音楽をつくらう～

## 導入（動機付け）



(テーマ)  
ジェットコースター  
花火 雨 お祭り  
秋の虫

- ・活動の方法が分かるように、教師が作成した音楽を演奏し紹介した。
- ・曲のイメージを考えやすくするために「テーマ」を決め、それに合うように楽器を選んだり叩き方を考えたりさせた。

## 学習の様子①



テーマに合う楽器をたくさん試し、自己選択できる場を設定した。

## 学習の様子②



| グループ活動の様子を記録して、発表の準備をしよう |  |
|--------------------------|--|
| グループ名                    |  |
| グループの役割分担                |  |
| グループの活動内容                |  |
| グループの発表内容                |  |
| グループの発表の感想               |  |
| グループの発表の感想               |  |
| グループの発表の感想               |  |
| グループの発表の感想               |  |
| グループの発表の感想               |  |

### グループ活動

- ・3人を1グループとして話し合い、働的な学習が出来るようにした。
- ・タブレット」端末を活用し、案を作成し、演奏しやすいようにした。

## 学習の様子③



| グループ活動の様子を記録して、発表の準備をしよう |  |
|--------------------------|--|
| グループ名                    |  |
| グループの役割分担                |  |
| グループの活動内容                |  |
| グループの発表内容                |  |
| グループの発表の感想               |  |
| グループの発表の感想               |  |
| グループの発表の感想               |  |
| グループの発表の感想               |  |
| グループの発表の感想               |  |

### ○聞いて欲しいポイント (児童のワークシートより)




最初は大きい音を出して、最後の方は、小さくするところをみんなに聞いて欲しいです。理由は、小さい音は、上がる音をイメージしたのと大きい音は、下りていくイメージにしたからです。

雨をテーマにしてどどん雨の音が小さくなったり大きくなったり工夫しているところです。最後に虹がかかるみたいな音にしました。

- ・それぞれのグループで作成した音楽を発表したり聞いたりして鑑賞し合った。
- ・それぞれのどのような思いをもって作成したか、聞いて欲しいポイントなども伝え合った。

# 授業のまとめ

4年 音楽科 「いろいろな音のひびきを楽しもう」

| 動機づけ  | 学習方略   | ふりかえり  |
|---|--|--|
| <p>〈単元のゴール〉<br/>音のとくちように注目して、音楽をつくる🎵</p>  <p>〈音楽作りをする前に〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・くじ引きで音楽作りのテーマを決めました。</li> <li>・テーマに合わせて使う楽器を選びました。</li> <li>・たたく方をみんなでかくにんし、例のえんそうをしました。</li> </ul> | <p>〈グループ学習〉</p> <p>①カード(タブレット内)を使ってテーマに合った音楽を考える。<br/>②楽器を使って練習する。</p>  <p>①</p> <p>②</p> | <p>がみんなに聞いてほしいポイント</p> <p>がみんなに聞いてほしいポイント</p> <p>〈グループ発表〉<br/>作った音楽を発表したり聞いたりし、かんじょうし合いました。</p>  <p>〈学習を通して〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・思いや意図を持って音楽を作る力をつけました。</li> <li>・楽器の音や音の重ね方を意識して、音楽を表現しました。</li> </ul> |

中筋小学校では、各学年の授業研を通して、授業の流れとその時の子どもの活動の様子や成果と課題についてのまとめ、教師も授業の振り返りを行っている。

## ◎他の学年の実践について

☆第3学年「拍にのってリズムをかんじとろう」

☆第4学年「いろいろなリズムを感じ取ろう」

- 1 対象 第4学年 34名
- 2 日時 令和6年9月12日 木曜日 第6校時
- 3 場所 音楽室
- 4 単元(題材)名 いろいろな音のひびきを楽しもう「音のとくちように注目して、音楽をつくろう。」
- 5 単元(題材)目標

【研究主題】自らの**学びを最適化する**児童の育成  
～自己調整能力の育成と活用～

- ◆ いろいろな打楽器の音の響きや、それらを組み合わせた音のつなげ方や重ね方の特徴に気付くとともに、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。(知識・技能)
- ◆ 楽器の音色、強弱、音楽の縦と横との関係を聴き取り、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。(思考・判断・表現)
- ◆ 楽器の音の響き、及びそれらを組み合わせた音のつなげ方や重ね方に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的、協働的に音楽づくりの学習活動に取り組む。(主体的に学習に取り組む態度)

6 単元(題材)指導計画

| 次 | 時 | ○ねらい<br>・学習活動   | 自己調整能力を育むための<br>手立て<br>●動機付け<br>●学習方略<br>●メタ認知 振り返り   | 評価規準【評価の観点】〈評価方法〉<br>◇は指導に生かす形成的評価<br>◆は記録として残す総括的評価   |
|---|---|---|---|--|
| 一 | 1 | ○教師が作った音楽を聴き、活動の見通しを持つ。<br>○打楽器の材質や演奏の仕方の違いを生かして、即興的な表現を楽しむ。<br>・楽器を自由に演奏しながら音色に親しむ。<br>・自分が見つけた楽器の鳴らし方を交流する。<br>・テーマを決め、それに合った楽器をグループで決める。 | ●教師の作った音楽を聴くことで、音楽づくりへの意欲を高めさせる。<br>●楽器の材質や音の特徴から木、金属、皮の3種類からグループに分かれていろいろな鳴らし方を試す。<br>●図(○○、<)を示し、強弱や楽器の演奏の仕方等を工夫して音の出し方を試行錯誤できるようにする。 | ◇打楽器の材質や演奏の仕方の違いを生かして、即興的な表現を楽しんでいる。<br>【知識・技能】〈発言、行動〉<br><br>◆音楽活動を楽しみながら主体的、協働的に音楽づくりの学習活動に取り組もうとしている。<br>【主体】〈発言・行動・ワークシート〉 |
| 二 | 2 | ○楽器の音の組み合わせ方、音の重ね方を生かしてグループの音楽を作る。<br>・音の組み合わせ方を確かめ、テーマに合った音のつなげ方や重ね方を考えて音楽を作る。   | ●材質、音の高さ、長さについて様々に試せるように、前時を振り返り特徴的な組み合わせ方を全体で共有する。<br>●別のグループと音楽を聞き合う場を設定する。   | ◆楽器の音や音の重ね方を工夫し、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図を持っている。<br>【思考・判断・表現】〈発言・ワークシート〉   |
|   | 3 | ○グループごとに考えた音楽を聞き合う。   | ●自分達のグループと比べたり、音の重なりや楽器の音色など聞くポイントを伝えてから、鑑賞させる。   | ◆思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて、音楽をつくる技能を身に付けて音楽をつくっている。<br>【技能】〈発言、ワークシート〉   |

## 7 本時の目標

○ 楽器の音や音の重ね方を工夫し、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図を持つことができる。(思考・判断・表現)

## 8 本時の展開(2/3)

| 過程                            | 学習活動   | 学習形態                 | 指導上の留意点  | ◇◆評価規準【評価の観点】〈評価方法〉  |
|-------------------------------|--|----------------------|--|--|
| 導入<br>7分                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 単元のゴールを確認する。</li> <li>○ 前時に学習した○○○や&lt;の演奏の仕方を想起させる。</li> <li>○ めあての確認をする。</li> </ul>   | 一斉                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 声や手拍子で、強弱の演奏の仕方を確認し、楽器を使うとどのように演奏できるかを確認する。</li> </ul>  |  |
| めあて：楽器の音色や演奏の仕方を工夫して、音楽をつくろう。 |  |                      |  |  |
| 展開<br>33分                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ P50の例の中の練習をする。</li> <li>○ 音楽作りの条件を確認する。</li> </ul> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>① はじめ、中、おわりで作る。</li> <li>② 4種類のカードをすべて使う。</li> <li>③ はじめとおわりでは、カードを1枚選ぶ。</li> <li>④ 中のカードの数は10まい～13まいで作る。</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 音のつなげ方や重ね方を工夫して、グループごとに音楽をつくる。</li> </ul> <p>【場の設定】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・考えるゾーン</li> <li>・試すゾーン</li> <li>・アドバイスゾーン</li> <li>・ミニ発表ゾーン①</li> </ul> | 一斉<br>一斉<br><br>グループ | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 練習を通して、音楽づくりの見通しをもたせる。</li> <li>○ 音楽を考える時に、「○○の楽器を目立たせる」、「会話」、「繰り返し」、「重ねる」といった音楽的要素を確認し、思いや意図を明確にさせる。</li> <li>③ 代表者一人がタブレットを操作し、演奏カードを並べ替えながら音楽を作る。</li> <li>○ 思考の段階によって、試すゾーンやアドバイスゾーンなど、学習する場を選択させる。</li> <li>○ アドバイスゾーンでは、教師が具体的に価値付けし、活動の方向性を助言する。</li> <li>○ ミニ発表ゾーンでは、グループ同士で聞き合い、よいところやアドバイスを伝え、改善ポイントを見つける。</li> </ul> | <p>◆楽器の音や音の重ね方を工夫し、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図を持っている。【思考・判断・表現】〈発言・タブレット〉</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">十分満足できると判断される状況</div> <p>○音のつなげ方や重ね方の構成を考え、強弱や演奏の仕方について明確に思いや意図を持っている。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">努力を要する状況への手立て</div> <p>○アドバイスゾーンを活用させ、音楽づくりのヒントにさせる。</p> |
| まとめ                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 振り返りを行う。</li> <li>○ 次回は発表会をすることを伝える。</li> </ul>   | 全体<br>個人             | <ul style="list-style-type: none"> <li>④ どんな思いや意図で音楽の構成を考えたか、振り返りに記録する。</li> </ul>   |  |

【育みたい自己調整能力の視点】

① 自分の考えた道すじをほかの人の視点からも考えて、見つめ直すほうだ。

- ・ 音楽ができたグループは、ミニ発表ゾーンで他のグループの音楽を聞き、感想を伝えたりアドバイスをしたりし合う。

② 課題が終わったら、自分が学んだことを簡単にまとめている。

- ・ どんな思いや意図で音楽の構成を考えたか、振り返りに記録する。

③ 目標を達成するためのよりよい方法をいつも考え、取り組み方を変えていっている。

- ・ タブレットを使って、演奏カードを並べ替えながら音楽を作る。

9 板書計画

④ 楽器の音色や演奏の仕方を工夫して、音楽をつくろう。

○○○○  
<  
強強弱弱  
だんだん強く  
だんだん大きく

〔音楽作りの流れ〕

- ① はじめ・中・終わり
- ② 4しゅるいのカードをすべて使う。
- ③ はじめとおわりはカードを1枚選ぶ。
- ④ 中のカードの数は10まい～13まいで作る。

・ 楽器の数

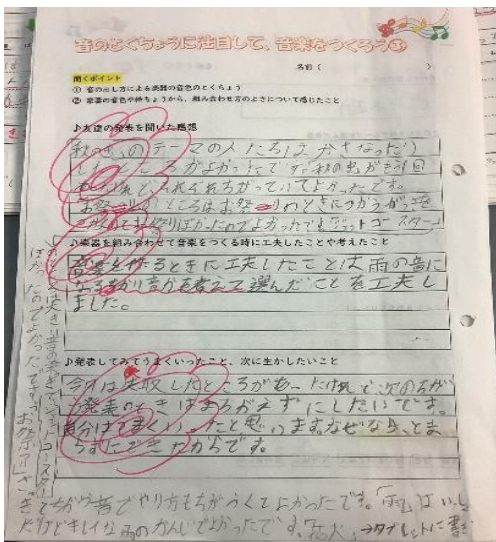
・ 場の設定⇒ 音楽室、理科室、イングリッシュルーム アドバイスゾーンは、音楽室

・ テーマ

花火 ジェットコースター お祭り 秋の虫 雨

10 ワークシート他

(ワークシート) (授業のまとめ) ⇒



4年 音楽科 「いろいろな音のひびきを楽しもう」

| 動機づけ   | 学習方略  | ふりかえり  |
|--|---|--|
| <p>〈単元のゴール〉<br/>音のとくちように注目して、音楽をつくる</p> <p>〈音楽作りをする前に〉<br/>・くじ引きで音楽作りのテーマを決めました。<br/>・テーマに合わせて使う楽器を選びました。<br/>・たたき方をみんなでかくにんし、例のえんそうをしました。</p> | <p>〈グループ学習〉<br/>①カード(タブレット内)を使ってテーマに添った音楽を考える。<br/>②楽器を使って練習する。</p> <p>①</p> <p>②</p> | <p>〈みんなに聞いてほしいポイント〉<br/>楽器の音や音の重ね方を意識して、音楽を表現しました。</p> <p>〈みんなに聞いてほしいポイント〉<br/>自作の音楽を発表したり聞いたりし、かんしょうし合いました。</p> <p>〈グループ発表〉<br/>作った音楽を発表したり聞いたりし、かんしょうし合いました。</p> <p>〈学習を通して〉<br/>・思いや意図を持って音楽を作る力を身につけました。<br/>・楽器の音や音の重ね方を意識して、音楽を表現しました。</p> |